

## 2. 目 標 達 成 計 画

事業所名           グループホーム加世田            
 作成日           令和2年6月29日          

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所理念が関係者間で共有理解しづらい	単純明快なもの、関係者間で共有しやすい理念を改めて掲げることとする	グループホーム加世田職員が開設以来大事としてきた「利用者様に淋しい想いはさせないケア」を具体的に、メッセージ化していく	3カ月間
2		運営推進会議の開催がマンネリ化している	今後更に開催意義のある運営推進会議を準備出来るようになる。	マンネリとならない社会資源の活用、ご家族や地域の多様な方に参加者の呼びかけを行なう。	6ヶ月間
3		重度化や終末期に向けたご本人ご家族の意思の確認が曖昧である	重度化した際の不安を事前に軽減し、後々に残念に思うことがないようにする	意思確認書の作成をし、契約時及び状態変化の際にその都度確認を行なっていく。	6ヶ月間
4		入居者のプライバシー保護について	事業所全体にプライバシー保護の意識が持てるようになる。	勉強会や毎日のミーティングを使って、見直すべきポイントの確認を繰り返し試みる。	3カ月間
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。